

2009年4月17日

各 位

会 社 名 朝 日 イ ン テ ッ ク 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 宮 田 尚 彦  
( 東 証 第 二 部 ・ 名 証 第 二 部 ・ JASDAQ コード番号 : 7747 )  
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 竹 内 謙 次  
( TEL. 052-768-1211 )

センチュリーメディカル株式会社との  
脳血管内治療用ガイドワイヤー等に関する独占販売契約締結に関するお知らせ

当社グループは、当社グループが製造する脳血管内治療用ガイドワイヤーを中心とする脳血管内カテーテル治療製品について、伊藤忠商事株式会社の100%子会社であるセンチュリーメディカル株式会社と、国内市場における独占販売代理店契約を締結致しましたので、下記の通りお知らせ致します。

記

当社は、当社グループが製造する脳血管内カテーテル治療製品類に関して、国内市場においてセンチュリーメディカル株式会社が独占販売することについて合意し、2009年4月16日付にて契約締結致しましたのでお知らせ致します。

当社グループは、循環器系以外の患部領域の製品群を強化することを戦略の一つとして掲げており、その一環として脳血管系治療用製品の開発を行って参りました。この度、PTCAガイドワイヤーなどの従来製品で有した高い技術力を駆使し、当社グループとしては初めて脳血管内治療用ガイドワイヤー等の製品化に成功し、販売を開始するものであります。

かつて、脳血管内疾患に対して行われてきた治療は、外科手術によるものが主流でありましたが、近年ではカテーテルを介在させた低侵襲治療が普及しつつあります。

脳血管内治療用ガイドワイヤーは、そのカテーテル治療で用いられる医療機器ですが、当社の製品は特にトルク性・通過性など他社製品には無い特性を備えていることから、従来の製品では困難とされてきた治療部位への到達を可能にしております。

なお、現在の国内市場における脳血管に対するカテーテル治療は、2008年度にて約2万症例と推測され、その症例数はグローバル規模にて増加傾向にあります。

今回、脳血管内カテーテル治療に用いられるのガイドワイヤー等の国内新発売により、患部領域拡大による商品ラインアップの充実を図るとともに、将来的には海外での事業展開を進めていく予定であります。

#### 1. 日程

- ・ 契約書締結日 2009年4月16日

#### 2. 主な契約の内容

- ・ 契約の期間 2009年4月16日～2012年6月30日（以降1年毎の更新）
- ・ 国内市場における脳血管内治療用ガイドワイヤーを主体とする脳血管内カテーテル治療製品類の販売

#### 3. センチュリーメディカル株式会社の概要

社 名 : センチュリーメディカル株式会社  
所 在 地 : 東京都品川区大崎一丁目6番4号  
設 立 : 1974年4月1日  
資 本 金 : 3億円  
従業員数 : 192人（2008年7月1日現在）  
売 上 : 83.4億円（2008年3月期）  
事業領域 : 医療用機械器具卸売業  
U R L : <http://www.cmi.co.jp/>

#### 4. 業績に与える影響

本件が当期業績に与える影響は軽微であり、前回公表の通期の業績予想に変更ありません。

以上